

各流会派代表 各位

京都大会

皆様にはますますご清栄の事とお喜び申し上げます。昨年より（都クラシック京都大会）改め京都大会として開催する事になりました、引き続きご支援ご協力宜しくお願い致します。

1 開催日時 平成 29 年 3 月 20 日（月祝） 9 時 30 分受付 10 時 00 分開会予定

- 遅刻した場合は失格になることがあります。

2 開催場所 武道センター 旧武徳殿

JR 京都駅より市バス（206 系統）熊野神社前下車徒歩 3 分 又は京阪電車神宮丸太町駅下車徒歩 15 分タクシー 1 分

京都市左京区聖護院円頓美町 46-2 TEL (075)751-1255 番

3 クラス ①一般男子軽量級（65 kg 未満）②一般男子中量級（65 kg 以上 75 kg 未満）

③一般男子重量級（75 kg 以上）④一般女子軽量級（55 kg 未満）

⑤一般女子重量級（55 kg 以上）⑥壮年男子（40 歳以上）

※ 各階級内の申告体重と±5kg.以上の差がある場合は即、失格とします。

※ 体重別クラス等の記入間違いは失格になります。

※ 参加人数の少ない場合クラスを統合する場合があります。

※ 男女共手足サポーターの着用はしません。

※ 試合規定は必ずお読みください！

4 参加資格 空手の試合に耐えられる健康な心身をもつ方。

5 参加費用 7,000 円（保険料込み。入金をもって受付とします。入金後の返金には応じられません）

6 表彰 優勝・準優勝・3 位・3 位

7 申込締切 平成 28 年 12 月 27 日（火）必着で有効とします。

8 備考 ①ルールについて、国際空手道連盟ルールに準じて行います。

②体重別クラスにつきましては規定体重超過及び規定体重に満たない選手は失格です。

③試合参加また観戦して頂くにあたり、マナーを守るようお願い致します。

審判・選手・各流派への誹謗中傷、また汚い野次をされる方は、次回より参加をお断りする場合があります。

④駐車場に限りがあり、公共交通機関をご利用の上、車でのご来場はお控え願います。

⑤申込みは、各団体一括で取り纏め申込書に費用を添え現金書留にて郵送願います。

9 申込み先 〒536-0025

大阪市城東区森之宮 2-1-101-111

TEL (06)6962-3388 Fax (06)6961-5367

Eメール kyokushin@occn.zaq.ne.jp

国際空手道連盟（社）極真会館 関西総本部 事務局

試合規定(一般部)

国際空手道連盟(社) 極真会館 関西総本部

① 試合時間

- a 一回戦～準々決勝まで本戦2分・延長戦2分・体重判定・最終延長2分とする。
- b 準決勝より本戦2分・延長戦2分・再延長戦2分・体重判定・最終延長2分とする。

② 防具

ファールカップは必ず着用する事。(※腰や下腹部を保護しているファールカップは着用しないでください。)
女子は胸部のプロテクターのみ着用。プラスチック製、プラスチック以外の硬質素材を含む物や腹部を守物は不可。
女性下腹部のアンダーガードは着用自由。

③ 勝者

一本勝ち・判定勝ち・相手の反則又は失格による勝ちにより判定される。

④ 一本勝ち

- a 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ちなどを瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させた時には一本勝ちとする。
- b 技あり2回で一本勝ちとする。

⑤ 技あり

反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ちなどを決め、相手選手が一時的にダウン又は戦意喪失し3秒以内に立ち上がった時、もしくは倒れはしないがバランスを崩した時。
足掛け技を含めて、倒れた相手を下段突きで決めた時は、タイミングその他によって技ありとすることもある。

⑥ 判定

- a 一本勝ち、失格がない場合は、主審1名、副審4名の内、3名以上の審判の判定で決める。
判定が定まらない場合は、延長戦を行う。
- b 延長戦によっても決まらない時は、体重差(男子重量級8kg・男子中量級5kg・男子軽量級3kg・女子重量級5kg・女子軽量級3kg・クラス統合の場合3kg)以上を有効とし体重の軽い選手を勝者とする。
ただし、準決勝戦以上は再延長戦まで行うこととし、決まらない時は体重差によるものとするが、それによっても判定が決まらない場合は、最終延長戦により決定する。

⑦ 反則

- a 手技による首から上へ(首をふくむ)の攻撃
 - b 金的蹴り、頭突き、貫手による顔面・首への攻撃及び相手をつかんだとき。
 - c 倒れている相手に当てる攻撃、また背後からの攻撃を行ったとき。
 - d 反則は悪質なものを除き注意が与えられ、注意2で減点1。減点2で失格とする。
 - e 相手に手掛けした場合又は掌底により相手を押す行為もしくは脇の下などに手を入れて持ち上げる行為。
 - f 何度も場外へ逃げた場合。(審判員の判断による)
 - g 審判員判断により、特に悪質な試合態度と見なされたとき。
 - h 選手はいかなる事があっても、相手の道着をつかんではいけない。
 - i 技のかけ逃げした場合。(蹴ってすぐに倒れる技等を繰り返すこと)
 - j 故意に頭合わせ、胸合わせをした場合。
 - k 太もも前面に対するカカトによる直蹴り。(関節にあたる恐れがあり危険であるため)
- その他、審判員が試合の上で、危険行為であると見なしたとき。

⑧ 失格

- a 試合中、審判員の指示に従わないとき。
 - b 出場時刻に遅れた場合、出場しないとき。
 - c 粗暴な振る舞い、悪質な試合態度と見なされたとき。
 - d 減点を2回重ねたとき。
 - e 申込書に申告している身長や体重等が大きく違っている場合(申告体重差は±5kg(各階級の指定体重内)です。申告体重とは試合当日にその体重で出場しますということです。申告体重差とは体重調整がうまく行かなかった時の救済処置であり、そのルールを利用して虚偽の申告をしても良いということではありません。)
 - f 応援態度が悪質で目に余る場合は選手の減点又は失格もあり得、次回よりの出場をお断りする場合もあります。
 - g 試合場内で嘔吐した場合。
 - h 悪質な行為が発見され次第、減点1又は失格となる場合があります。(主催者判断による)
- その他、判定に対する抗議は一切認めません。

京都大会 出場申込書

主催：国際空手道連盟（社）極真会館 関西総本部 大会実行委員長 岡田幸雄

| | | | |
|--|---------|------------------|---------------|
| 所属道場名 | | 代表者名 | |
| 事務局又は道場住所 | | | |
| 連絡先 Tel | | FAX | |
| メール | | | |
| ふりがな | 男 | 生年月日 | S. H. 年 月 日 歳 |
| 選手氏名 | 印 女 | 連絡先 | () ー |
| 選手住所 | 〒 | | |
| 段・級位 | 必ず正確に記入 | 段・級 | 修行年数 年 ヶ月 |
| 身長 | 必ず正確に記入 | cm | 体重 必ず正確に記入 kg |
| 体重申告差については試合規定を読んで下さい。 | | | |
| 出場希望クラスを○で囲む。(参加人数が少ない場合クラス統合する場合があります。) | | | |
| ① 軽量級(65 kg未満) | | ④ 女子軽量級(55 kg未満) | |
| ② 中量級(65 kg以上～75 kg未満) | | ⑤ 女子重量級(55 kg以上) | |
| ③ 重量級(75 kg以上) | | ⑥ 壮年男子(40 歳以上) | |
| 大会出場及び入賞歴(必ず書いてください) | | | |

誓約書

私儀、下記の通り、本大会のルールに従って正々堂々技を競い合うことを、ここに誓います。
尚、試合中における事故ならびに負傷を負っても一切の異議を申し立てません。

平成 年 月 日

本人署名 _____ 印

保護者署名(未成年のみ) _____ 印

各流会派代表 各位

京都大会

第 22 回オープントーナメントグランドチャンピオン決定戦・全日本少年少女空手道選手権大会
第 3 次選考会

皆様にはますますご清栄の事とお喜び申し上げます。昨年より（都クラシック京都大会）改め京都大会、第 3 次選考会として開催する事になりました。第 22 回オープントーナメントグランドチャンピオン決定戦・全日本少年少女空手道選手権大会の出場権をかけて、引き続きご支援ご協力宜しくお願い致します。

1. 開催日時 平成 29 年 3 月 20 日（月祝） 9 時 30 分受付 10 時 00 分開会予定

※ 遅刻した場合は失格になることがあります。

2. 開催場所 武道センター 旧武徳殿

JR 京都駅より市バス 206 系統熊野神社前下車徒歩 3 分 又は京阪電車神宮丸太町駅下車徒歩 15 分タクシー 1 分
京都市左京区聖護院円頓美町 46-2 Tel (075)751-1255 番

3. 参加資格 空手の試合に耐えられる健康な身心をもつ者。

4. 参加費用 7,000 円（保険料込み。入金をもって受付とします。入金後の返金には応じられません）

5. 表彰 優勝・準優勝・3 位・3 位（**グラチャン権利は優勝・準優勝のみです**）

6. 申込締切 平成 28 年 12 月 27 日（火）必着で有効とします。

7. 備考 ①ルールについて、国際空手道連盟ルールに準じて行います。

②指定スネサポーター・指定グローブ・ファールカップは、各自で用意をお願いします。

③幼年、小学生の部のヘッドギア着用は任意とします。

④各体重別クラスにつきましては、体重超過および規定体重に満たない選手は失格です。

申告体重差については、試合規定をお読みください。

⑤申告体重違反について、受付時間終了までに超過している場合、減点 1 又は失格となる場合があります。

⑥過度な減量はせず無理のない階級に出場してください。（強制ではありません）

⑦規定人数に満たない場合は、近いクラスと合同にすることがあります。

⑧**試合参加また観戦して頂くにあたり、マナーを守るようお願い致します。**

審判・選手・各流派への誹謗中傷、また汚い野次をされる方は、次回より参加をお断りする場合があります。

⑨駐車場に限りがあり、公共交通機関をご利用の上、車でのご来場はお控え願います。

⑩申込みは、各団体一括で取り纏め申込書に費用を添え現金書留にて郵送願います。

申込み先 〒536-0025

大阪市城東区森之宮 2-1-101-111

Tel (06)6962-3388 Fax (06)6961-5367

E メール kyokushin@occn.zaq.ne.jp

国際空手道連盟 （社）極真会館 関西総本部 事務局

試合規定(グランドチャンピオン決定戦・選考会)

国際空手道連盟 (社) 極真会館 関西総本部

- ① 試合時間 a 試合時間は原則として、1 試合本戦 1 分 30 秒・延長戦 1 分・体重判定・最終延長戦 1 分とし、準決勝より本戦 1 分 30 秒・延長戦 1 分・再延長戦 1 分・体重判定・最終延長戦 1 分とする。
高校生より本戦 2 分・延長戦 1 分・体重判定・最終延長戦 1 分とし、準決勝より本戦 2 分・延長戦 1 分・再延長戦 1 分・体重判定・最終延長戦 1 分とする。
- ② 防具 a 幼年～2 年生(男女)は、**指定グローブ・指定足サポーター**を着用すること。
小学3年生～6年生(男女)は、指定グローブ・指定足サポーター、膝サポーターを着用すること。
b 小学生(男女)のヘッドギア着用は自由とするが、ボディープロテクターの着用は禁止。
c 小学生女子は、4 年生より胸部のプロテクター着用は自由。(胸部のみの物で、プラスチックが入っている物は不可)
d 体重判定の時は、チェストガード・ヘッドギアを着用している場合は、着用したまま測定を行う。
e フェールカップは男子の場合必ず着用、女子の場合アンダーガードは着用自由。(腰や下腹部を保護するものは不可)
f 中学生・高校生は、指定グローブ・指定足サポーター・膝サポーターを着用すること。
g 中学生以上の女子は、胸部のプロテクターは自由。(胸部のみの物で、プラスチックが入っている物は不可)
h サポーター類で著しくスポンジ等が消耗、また薄い場合は変更していただく場合があります。
- 減点 故意によるサポーター全防具違反は減点 1 又は失格(コートに立つ前でも発覚した時点で減点 1 又は失格です)
※グランドチャンピオン指定の手足サポーターは各自で御用意願います
- ③ 勝者 一本勝ち・判定勝ち・相手の反則又は失格による勝ちにより判定される。
- ④ 一本勝ち a 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ちなどを瞬間的に決め、相手選手を 3 秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させた時には一本勝ちとする。
b 技あり 2 回で一本勝ちとする。
- ⑤ 技あり 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ちなどを決め、相手選手が一時的にダウンもしくは戦意喪失し 3 秒以内に立ち上がった時、又倒れはしないがバランスを崩した時。
足掛け技を含めて、倒れた相手を下段突きで決めた時は、タイミングその他によって技ありとすることもある。
- ⑥ 判定 a 一本勝ち、失格がない場合は、主審 1 名、副審 4 名の内、3 名以上の審判の判定で決める。判定が定まらない場合は、延長戦 1 分を行う。
b 延長戦によっても決まらない時は、**小学生は体重差 1 kg 以上・中学・高校生は 3 キロ以上を有効とし、体重の軽い選手を勝者とする。**ただし、準決勝戦以上は再延長戦まで行うこととし、決まらない時は体重差によるものとするが、それによっても判定が決まらない場合は最終延長戦により決定する。
- ⑦ 反則 a 手技による首から上へ(首をふくむ)の攻撃
b 金的蹴り、頭突き、貫手による顔面・首への攻撃及び相手をつかんだとき。
c 倒れている相手に当てる攻撃、また背後からの攻撃を行ったとき。
d 反則は悪質なものを除き注意が与えられ、注意 2 で減点 1。減点 2 で失格とする。
e 相手に手掛けした場合又は掌底により相手を押す行為もしくは脇の下などに手を入れて持ち上げる行為。
f 何度も場外へ逃げた場合。(審判員の判断による)
g 審判員判断により、特に悪質な試合態度と見なされたとき。
h 選手はいかなる事があっても、相手の道着をつかんではいけない。
i 技のかけ逃げした場合。(蹴ってすぐに倒れる技等を繰り返すこと)
j 故意に頭合わせ、胸合わせをした場合。
k **太もも前面に対するカマトによる直蹴り。(関節にあたる恐れがあり危険であるため)**
その他、審判員が試合の上で危険行為であると見なしたとき。
- ⑧ 失格 a 試合中、審判員の指示に従わないとき。
b 出場に遅れた場合、出場しないとき。
c 粗暴な振る舞い、悪質な試合態度と見なされたとき。
d 減点を 2 回重ねたとき。
e 申込書に申告している身長や体重等が大きく違っているとき。
(申告体重差は小学生は±3 kg・中学生以上は±5 kg(各階級の指定体重内・男女関係なし)です。)
申告体重とは試合当日にその体重で出場しますということです。申告体重差とは体重調整がうまく行かなかった時の救済処置であり、そのルールを利用して虚偽の申告をしても良いということではありません。
f 申告体重違反について、受付時間終了までに超過している場合、減点 1 又は失格となる場合があります。
g 応援態度が悪質で目に余る場合は選手の減点又は失格もあり得、次回よりの出場をお断りする場合があります。
h 試合時間内に嘔吐した場合。
i 悪質な行為が発見され次第、減点 1 又は失格となる場合があります。(主催者判断による)

その他、判定に対する抗議は一切認めません。

京都大会 出場申込書

第 22 回オープントーナメントグランドチャンピオン決定戦・全日本少年少女空手道選手権大会 第 3 次選考会

主催 国際空手道連盟（社）極真会館 関西総本部 大会実行委員長 岡田幸雄

| | | | |
|--|--|------|------------|
| 所属道場名 | | 代表者名 | |
| 事務局又は道場住所 | | | |
| 連絡先 | TEL | FAX | メール |
| ふりがな | 男 | 生年月日 | H. 年 月 日 歳 |
| 氏名 | 印 女 | 連絡先 | () - |
| 住所 | 〒 | | |
| 段・級位 | 必ず正確に記入 | 段・級 | 修行年数 年 ヶ月 |
| 身長 | 必ず正確に記入 | cm | 体重 kg |
| ※体重申告差については試合規定を読んで下さい。 | | | |
| 出場希望クラスを○で囲む〔学年・性別・体重別クラス等の記入間違いは失格になります。〕 | | | |
| 1、幼年部(男女混合・年長・来年新一年生になる人) | 14、小学 6 年生女子の部 | | |
| 2、小学 1 年生男子の部 | 15、中学 1・2 年生男子・軽量級の部(55 kg 未満) | | |
| 3、 <u>小学 1 年生女子の部</u> | 16、中学 1・2 年生男子・重量級の部(55 kg 以上) | | |
| 4、小学 2 年生男子の部 | 17、中学 1・2 年生女子の部 | | |
| 5、小学 2 年生女子の部 | 18、中学 3 年生男子・軽量級の部 (60 kg 未満) | | |
| 6、小学 3 年生男子の部 | 19、中学 3 年生男子・重量級の部 (60 kg 以上) | | |
| 7、小学 3 年生女子の部 | 20、中学 3 年生女子の部 | | |
| 8、小学 4 年生男子の部 | 21、高校生男子・1・2 年 軽量級の部 (65 kg 未満) | | |
| 9、小学 4 年生女子の部 | 22、高校生男子・1・2 年 重量級の部 (65 kg 以上) | | |
| 10、小学 5 年生男子の部 | 23、高校生女子・1.2 年生 軽量級の部 (55kg 以内) | | |
| 11、小学 5 年生女子の部 | 24、高校生女子・1.2 年生 重量級の部 (55kg 以上) | | |
| 12、小学 6 年生男子・軽量級の部(50 kg 未満) | ※高校生以上の部はウエイト制と同日開催になります。 | | |
| 13、小学 6 年生男子・重量級の部(50 kg 以上) | | | |
| 過去の大会出場・入賞歴（最近の成績を一つで結構です必ず記入して下さい。） | | | |

誓約書

私儀、下記の通り、本大会のルールに従って正々堂々技を競い合うことを、ここに誓います。

尚、試合中における事故ならびに負傷を負っても一切の異議を申し立てません。

平成 年 月 日

選手署名

印 保護者署名

印

※ルールがあり防具があるからと言って必ずしも安全とはいえません。